

# 1年 進路だより

平成30年6月発行

4月、5月が終わり学校の生活にもそろそろ慣れてきた頃でしょうか。中間テストも終わり、あまり良い結果が出ずに落ち込んでいる人もいるかもしれません。高校は中学と違い、同じような学力の人が集まって来ますので、思ったような結果を出すのは簡単ではありません。今回の結果をしっかりと省みて、次回は結果を残せるよう勉強法を改善しましょう。

## 入試が変わります

ご存知の方も多いと思いますが、今の1年生から入試制度が変わります。保護者面談で配る資料に詳しい内容が書いてありますので、必ず目を通してください。今回は、なぜこのような入試改革が行われるかを考えてみましょう。

## 求められる人材が変わった

今回の入試改革は経済界の要請を受けて進められました。つまり、現在の社会で求められている人材が、今までの教育や入試制度では育たないと判断されたのです。今までは、知識や技能の高さが重視されてきましたが、今回の改革で重視されるようになった力は、「思考力、判断力、表現力」の3つです。これからAIが進化していくのでこの傾向はさらに強まるでしょう。人間だからこそできることが求められています。

## 主体的な学びを

これらの力を伸ばすためには、主体的に学ぼうという姿勢が不可欠です。自分の意思で考えるから、表現するから、決断するから力がつくのです。言われたとおりにしているだけではだめなのです。ですが、主体的に学ぶというのはなかなか難しいですね。興味や目標がないと勉強する意欲も沸きにくいことでしょう。

## オープンキャンパスに行こう

みなさん、大学に行ったことはありますか？大学では本当に様々なことが学べます。きっと皆さんが興味を持てる学問がその中にあるでしょう。学問に興味を持れば大学という目標が定まり、目標が定まれば学習に対しても意欲が沸きます。ぜひ、夏休みにオープンキャンパスに参加して、模擬講義などを受けてみましょう。大学の先生方が学問の面白さを伝えてくれるはずです。オープンキャンパスについては6月中のLHRで説明がありますので、大学の調べ方などをしっかり聞いてください。